

文芸コーナー

短歌

加藤恵美子選

俳句

田口 三石選

手賀沼の遊歩道ゆけばよきりの甲高き声空よりきこゆ
いつしかに緑濃くなるこの道に垂れて咲きぬしアカシアの花
浴室の鏡に映るわが体病と老の現をぞ知る
別所 熱田 克子
母宛の軍事郵便添書の返歌に父の本音にじめり
高花 田中 兵作
たらちねの亡母が植ゑたる凌霄花咲き満ちてをり枝々ゆれて
大森 木村 文子
竜腹寺 五十嵐次男

<短歌・俳句をお寄せください>
一人一首または一句で未発表のもの。毎月 20 日締め切り(必着)です。投稿は、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号を明記の上、広報広聴課広報広聴班まで。

ほっとレポート



広報レポーター:清水 武彦(小林)

楽しく学んで英語力アップ
ライファー先生の授業



訪問したのは千葉ニュータウンの中心に位置し、平成3年4月に開校した、全児童数321人の高花小学校(遠藤茂志校長)です。昨年から英語を担当している、ルーカス・ライファー先生の教室を見学しました。
先生はアメリカ人のロサンゼルスから9年前に来日したALT(外国語指導助手)です。「当校は全学年を対象に英語の授業に取り組んでおり、学年により授業時間が異なり、低学年(1年~4年生)は20分、高学年(5年、6年生)は45分の授業を行います」と

ライファー先生。教室に入ると先生の明るく大きな声が聞こえてきました。授業はすべて英語です。先生の声に子どもたちも、自然と声が大きく、笑顔もあふれます。授業は絵カードを使用し、先生の後をついて繰り返し、繰り返し大きな声で発音の練習や英語によるゲームなど子どもたちの興味をさそ

ちが積極的に手を挙げ、発言している、練習しながら楽しく学ぶことが大切と感じました。子どもたち自身も、わずか45分間の中での自分の成長を実感し、喜びを覚えていたようです。小学校で英語に十分に慣れ、学ぶ楽しさを身につけることによって、今後に向かって自信をつけて、更に発展することを期待するばかりです。また、英語を通して、異文化への関心や外国人との接触で世界観が広がり、将来の生き方への影響も受けることでしょう。
ライファー先生は、日本の印象について「日本の四季はすばらしい」、「カリフォルニアでは見られない緑豊かな風景や、出会った



イスも机も無く、ゲーム性を持たせて楽しく英語に触れられます

多くの人が、大変親切に接してくれた」と語っていました。また、日本の好きな食べ物はお好み焼きで、自分で作ることに興味を持ってたが失敗が多いとのこと。苦手なのは納豆、そのネバネバが苦手ですが「給食の時は子どもたちの手前、好き嫌いを無くす模範を示すために、無理をして食べている」と笑って話していました。笑顔が素敵なライファー先生、日本語も少し話せるが、アメリカでは、高校生の時にスペイン語を学んだそうです。アメリカはメキシコと隣接しているため余計に親しみを覚えるのでしょう。
今回の取材を通して、今後若い世代の国際化への期待が大いに膨らみました。

施設がいと

北千葉導水路(北千葉揚排水機場)

広報レポーター:宇野 建夫(小倉台)



六軒橋から見る機場と取水門

2015年は利根川の治水の祖ともいえる徳川家康没後400年にあたる年だということです。この節目の年の河川愛護月間(7月)に、北千

葉導水路の施設のひとつである「北千葉揚排水機場(発作1207)」を訪れ支所長の管さんからお話を伺いました。
国の事業である「北千葉導水路」は利根川と江戸川を結ぶ28.5kmの人口の水路で、昭和49年に着工され平成12年4月から稼働し始めました。その目的は①流



6機のポンプが稼働します

域の洪水を防ぐ、②江戸川流域の水不足の解消、③手賀沼の浄化となっており、私たちの生活に深く関わっています。「北千葉揚排水機場」の近く、利根川に設置された「北千葉揚排水樋管」から取水された利根川の水は、揚排水機場の巨大なポンプから最大毎秒40tの水量で28.5km先の江戸川にある「松戸排水機場」まで送られています。地下に敷設された口径3.2mの導水管2本が、ここから手賀川・手賀沼の南端を通り、柏市にある「北千葉第二機場」を経て大堀川に沿って西進し、さらに流山市にある坂川放流口で地表に出ます。坂川に注がれた水は、導水保全施設を経ながら終点の松戸排水機場から江戸川に流れ込みます。この水路のおかげで、東京

都・埼玉県・千葉県の約760万人分の生活用水が確保されるようになったということです。
また、大雨が降り流域に洪水の恐れがある場合は「北千葉揚排水機場」にある6台の大型のポンプを稼働させ最大毎秒80tの水を排水し川沿いのまちを洪水から守る対策がされています。さらに、かつて水質ワーストワンであった手賀

沼に利根川のきれいな水を注入することにより、COD値(化学的酸素要求量)が大幅に改善され、ほぼ40年前の水質に戻り、トライアスロンの大会が開かれるまでになりました。

首都圏に住む私たちにとって利根川は多くの恵みをもたらす半面、洪水という災いを強いる自然の宿命を持っています。多くの先人の知恵と努力でその災いが最小限に抑えられるようになりましたが、こうした普段あまり目にするここのない「北千葉導水路」のような治水事業にもより関心を持ち、かつてのように澄んだ水を取り戻し次の世代につなげねばという気持ちになった取材でした。
北千葉導水路管理支所(☎04-7189-3211)。

リサイクル情報広場

掲載情報は7月30日現在
☎クリーン推進課クリーン推進班(☎内線 383)

- ◆ゆづりませ情報
①スキー板・ストック・スキー靴②ガラスケース入りわらべ人形③チャイルドゲート④金魚の水槽(2本)
◆さがしています情報
①補聴器②英(はなぶさ)幼稚園の制服、体操着③天神幼稚園男児制服・体操服④しおん幼稚園体操服(半袖)⑤木刈小学校体操服上下⑥木刈小学校ジャージ上⑦きかり幼稚園体操服長ズボン・半ズボン⑧杵と臼⑨和装着付け練習用ボディ(マネキン)⑩天神幼稚園女子制服及体操服⑪しおん幼稚園女子制服⑫スピードラーニング初級 16巻テキスト付(正規品)⑬布佐台幼稚園夏制服(男子)
※詳しくは市ホームページをご覧ください

毎月5日は「ノーレジ袋デー」です。お買い物にはマイバッグを持参しましょう。